

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 15日

事業所名 こどもプラス豊見城教室4号館

保護者等数(児童数) 25人(26人) 回収数 25 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	2	0	施設内に入ったことがないため不明。	見学可能なので、気になる方はご連絡ください。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3	0	作業療法士・保育士等、資格を持っている方はたくさんいるがその保有者がどのように働きかけているか不明。	手先の不器用な児童に対して活動中に生活動作訓練を行っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	9	2		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	1	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	3	0	SSTをたくさん取り入れてほしい。	VR、その他SSTを実施したいと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	11	6	コロナ禍の為出来ていないと思う。	コロナの感染者数が落ち着き次第、検討します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	2	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	24	1	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5	0	面談は希望通り行われている。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	13	7	コロナ禍の為難しいと思うが、その分スタッフが説明・報告するので助かっている。 まだ利用して間もない為不明。	コロナ禍のため実施していませんが、落ち着いたら実施予定です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	5	0	苦情があったのか、よく分からない。	苦情があった際には職員間で共有し、改善に努め、必要に応じて公表します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	2	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	4	1		
14 個人情報に十分注意しているか	23	2	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	12	2	覚えていない。 周知・説明はない。	各種マニュアルを策定しているので、今後は契約の際に説明します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	12	1	火事を想定しての訓練のみしか行われていない。 避難訓練をどの程度の間隔で行っているか不明。	年に2回火事を想定した避難訓練を実施しています。避難後に地震や洪水などの災害の勉強会を絵本などを活用して行っています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	居場所がある。他者との交流で楽しんで活動できるなど、学校とは違った楽しみ方をしているように感じる。	
	18 事業所の支援に満足しているか	23	2	0	外での活動が楽しいようで、それを聞いてうれしく思う。コロナ禍で十分な利用が出来ていない。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。